日本の大学数
2024年度は796校

新設5校、募集停止2校で昨年から3校増

旺文社　教育情報センター　2024 年 6 月 24 日

当記事では、2024年度時点での日本の大学数をまとめた。あわせて、全国の大学の学部・学科数、学べる学問分野の設置状況なども掲載した。日本の大学に関する基礎データとして示したい。

※本稿の集計データは『蛍雪時代4月臨時増刊、8月臨時増刊』(旺文社)ならびに文部科学省資料を基にしている。

■新設校がある一方で募集停止も

2024年度の日本の大学数は、796校であった。昨年度の793校から3校増加した。

大学の数は資料によって集計対象が異なることがあるが、本稿では当該年度の学生募集を行った大学を対象とし、募集を停止した大学は数に入れていない（学士の学位が取得できる大学校は含む）。2024年度は、北海道武蔵女子大学、仙台青葉学院大学、愛知医療学院大学、高知健康科学大学（いずれも私立）、東北農林専門職大学（公立）が新設された一方で、恵泉女学園大学、神戸海星女子学院大学が募集を停止した。

今後は東京医科歯科大学と東京工業大学の統合（2024年10月）、桃山学院大学と桃山学院教育大学の統合（2025年4月）、学習院大学と学習院女子大学の統合（2026年4月）が予定されている。また、ルーテル学院大学と高岡法科大学が2025年度の募集停止を決めている。

なお、2019年度の制度スタート以降、私立の専門職大学の新設は毎年続いていたが、途切れた。これまでは図表1の通り。

設置者別の内訳を見ると、私立が非常に多い（次ページの図表2参照）。私立大学が74.4%、私立専門職大学が2.1%で、合計76.5%を占める。およそ4分の3にあたる。なお、国立は約10%、公立は約12%である。

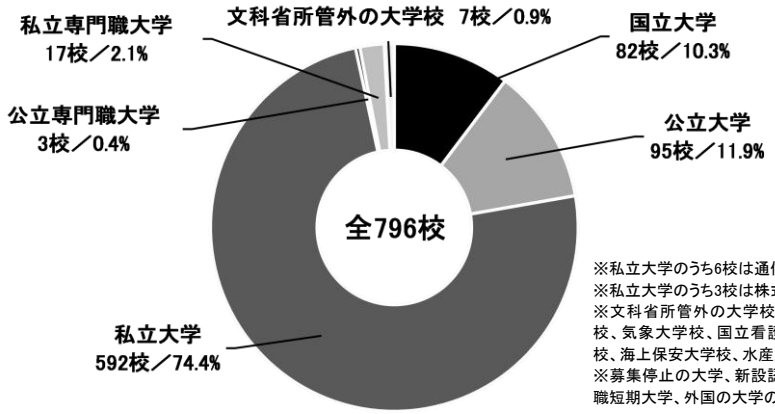
[図表1] 私立専門職大学の設置状況

開設年度	大学名
2019年度	国際ファッション専門職大学
2019年度	高知リハビリテーション専門職大学
2020年度	情報経営イノベーション専門職大学
2020年度	東京国際工科専門職大学
2020年度	東京保健医療専門職大学
2020年度	開志専門職大学
2020年度	びわこリハビリテーション専門職大学
2020年度	岡山医療専門職大学
2021年度	かなざわ食マネジメント専門職大学

開設年度	大学名
2021年度	名古屋国際工科専門職大学
2021年度	大阪国際工科専門職大学
2021年度	和歌山リハビリテーション専門職大学
2022年度	アール医療専門職大学
2023年度	電動モビリティシステム専門職大学
2023年度	東京情報デザイン専門職大学
2023年度	グローバルBiz専門職大学
2023年度	ビューティ&ウェルネス専門職大学

(c)2024 旺文社 教育情報センター

［図表2］2024年度 日本の大学数の内訳



※私立大学のうち6校は通信制のみの大学。そのなかに、放送大学を含む。
※私立大学のうち3校は株式会社立の大学。
※文科省所管外の大学校は、学士の学位が取れる大学校（防衛医科大学校、気象大学校、国立看護大学校、職業能力開発総合大学校、防衛大学校、海上保安大学校、水産大学校）。
※募集停止の大学、新設認可申請中の大学、大学院大学、短期大学、専門職短期大学、外国の大学の日本校を含まない。

［図表3］2024年度 学部数・学科数の設置者別の内訳

	学部数	占有率	学科数	占有率
国立大学	399	15.3%	886	16.8%
公立大学	217	8.3%	456	8.7%
私立大学	1,961	75.4%	3,874	73.6%
公立専門職大学	3	0.1%	4	0.1%
私立専門職大学	19	0.7%	30	0.6%
文科省所管外の大学校	1	0.0%	11	0.2%
合計	2,600	－	5,261	－

※「学部組織なし」「学科組織なし」は集計から除外。
※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

学部数・学科数は図表3のようになった。国立大学は総合大学が多いため、学部・学科の占有率は図表2と比べてやや大きくなる。公立大学は看護系、医療系の単科大学が多いため、占有率は小さくなる。私立大学は大学数の割合も学部・学科の占有率もあまり変わらない。

国立大学の学科数が昨年度903学科から今年度は886学科と減少した。改組により、一学部複数学科から一学部一学科（複数プログラムやコース）として、学部基礎教育の徹底、レイトスペシャライゼーション、学びの横断化・柔軟化を図る例が見られた。例えば富山大学経済学部、同理学部、山梨大学工学部である。

■学問分野は経営学・経営情報学・商学・会計学が１位。昨年比で微増

次ページの図表4に示す通り、学科数が最も多い学問分野は経営学・経営情報学・商学・会計学。次に多いのは社会学・観光学・メディア学だった。全大学を合計したため、私立大学での設置が多い学科が上位になる。

3年前と比較すると、数学・情報科学が39学科増加（次ページの図表5参照）。背景には、多くの大学でデータサイエンスの分野が学べるようになったことがある。情報工学の19学科増も同様の意味である。

この他、社会学・観光学・メディア学も著しく増加した。

(c)2024 旺文社 教育情報センター

[図表4] 2024年度 学問分野別 学べる学科数[全大学集計]

	学問分野	学科数		学問分野	学科数		学問分野	学科数
1	経営学・経営情報学・商学・会計学	517	24	栄養学	148	47	住居学	58
2	社会学・観光学・メディア学	377	25	史学・地理学	142	48	美術	54
3	医療・保健学	365	26	生物学・生命科学	139		音楽	54
4	国際関係学・国際文化学	344	27	政治学・政策学	138	50	光工学分野／その他	51
5	語学	343	28	応用化学	131		家政・生活科学	51
6	情報工学	329	29	特別支援教育課程	130	52	航空・宇宙工学	46
7	看護学	305	30	薬学	112		畜産学・動物学	46
8	経済学	288	31	食物学	111	54	地学	45
9	小学校・幼稚園課程	277	32	環境科学分野／その他	110	55	応用物理学	42
10	心理学	265	33	土木工学	108		農業経済学	42
11	文学	247	34	人間科学分野／人文系その他	101		被服学	42
12	文化学	234	35	哲学	98	58	水産学	40
13	数学・情報科学	210	36	農学	89	59	教養学	36
14	機械工学	208	37	物理学	88	60	農業工学	35
15	電気・電子工学	199	38	医用・生体工学	85		工芸	35
16	社会福祉学	192	39	教育学	84	62	経営工学・管理工学	34
17	体育・健康科学	187		生物工学	84	63	養護教諭課程	33
18	児童学・子ども学	182	41	医学	82	64	森林科学	31
19	建築学	173	42	農芸化学	81	65	歯学	29
20	法学	168	43	化学	77	66	資源工学	17
21	芸術系その他(CG等含む)	167	44	総合科学	72		獣医学	17
22	中等教育課程	162	45	生物生産・生物資源学	67	68	船舶・海洋工学・商船学	15
23	デザイン	151	46	材料工学	66	69	原子力工学	9

※学問分野は『螢雪時代』(旺文社)の分類による。
※複数の学問分野を学べる学科は、該当各分野にそれぞれカウント。
※学科組織がない場合は、学部をカウント。
※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

[図表5]
2021年度と比較して、学べる学科数が増えた学問分野[上位10分野／2024年度 全大学集計]

	学問分野	2024年度	2021年度	増加数
1	数学・情報科学	210	171	39
2	社会学・観光学・メディア学	377	347	30
3	経営学・経営情報学・商学・会計学	517	494	23
	中等教育課程*	162	139	23
5	国際関係学・国際文化学	344	323	21
6	情報工学	329	310	19
7	医療・保健学	365	347	18
8	経済学	288	275	13
9	看護学	305	293	12
	心理学	265	253	12

＊2021年度の中等教育課程は中学校課程と高等学校教員養成課程の合計。
※学問分野は『螢雪時代』(旺文社)の分類による。
※複数の学問分野を学べる学科は、該当各分野にそれぞれカウント。
※学科組織がない場合は、学部をカウント。
※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

■国立は理系、公立は看護学、私立は経営学系統、社会学系統が多い

国公私の設置者別で学問分野を見ると、国立大学は情報工学、数学・情報科学、機械工学など、理工系が上位に並ぶとともに、教員養成系の課程が目につく（次ページ図表 6 参照）。

公立大学は看護学が 1 位。地域に対する貢献という背景から、医療・保健学、社会福祉学、栄養学、食物学なども上位に入る。

私立大学はなんといっても経営学・経営情報学・商学・会計学が多い。2 位以下の学科を大きく上回っている。その他、文系の学科が上位の多くを占めるとともに心理学、児童学・子ども学や体育・健康科学、芸術系など、幅広い。

(c)2024 旺文社 教育情報センター

［図表6］ 2024年度 ［国公私立大学別］ 学問分野別 学べる学科数[上位20分野]

	国立大学	
	学問分野	学科数
1	情報工学	78
2	数学・情報科学	75
3	機械工学	70
4	電気・電子工学	69
5	応用化学	61
6	小学校・幼稚園課程	52
	中等教育課程	52
	土木工学	52
9	生物学・生命科学	50
10	建築学	49
11	特別支援教育課程	46
	経済学	46
	農学	46
14	物理学	45
15	経営学・経営情報学・商学・会計学	44
16	社会学・観光学・メディア学	43
17	医学	42
	看護学	42
19	材料工学	40
20	心理学	39
	法学	39
	化学	39

	公立大学	
	学問分野	学科数
1	看護学	52
2	経営学・経営情報学・商学・会計学	48
3	情報工学	41
4	国際関係学・国際文化学	29
5	経済学	28
	医療・保健学	28
7	社会福祉学	24
	デザイン	24
9	社会学・観光学・メディア学	23
10	語学	22
	文化学	22
	数学・情報科学	22
13	栄養学	20
14	文学	18
	環境科学分野／その他	18
	電気・電子工学	18
	建築学	18
18	機械工学	16
19	食物学	14
20	政治学・政策学	13
	農学	13
	生物生産・生物資源学	13

	私立大学	
	学問分野	学科数
1	経営学・経営情報学・商学・会計学	417
2	社会学・観光学・メディア学	310
3	語学	296
4	医療・保健学	294
5	国際関係学・国際文化学	285
6	小学校・幼稚園課程	221
7	心理学	218
8	経済学	214
9	看護学	209
10	文学	201
11	情報工学	200
12	文化学	174
13	児童学・子ども学	172
14	体育・健康科学	171
15	社会福祉学	163
16	芸術系その他（CG等含む）	143
17	法学	125
	栄養学	125
19	機械工学	119
20	デザイン	114

※学問分野は『螢雪時代』（旺文社）の分類による。 ※複数の学問分野を学べる学科は、該当各分野にそれぞれカウント。 ※学科組織がない場合は、学部をカウント。
※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。

［図表7］ 2024年度 ［エリア別］ 学問分野別 学べる学科数[上位20分野／全大学集計]

	北海道・東北	
	学問分野	学科数
1	経営学・経営情報学・商学・会計学	45
2	看護学	34
3	医療・保健学	32
4	情報工学	31
5	社会福祉学	26
6	心理学	23
	小学校・幼稚園課程	23
	経済学	23
9	社会学・観光学・メディア学	20
	農学	20
11	文化学	19
	国際関係学・国際文化学	19
	機械工学	19
	電気・電子工学	19
15	法学	17
	建築学	17
	デザイン	17
18	中等教育課程	16
	農芸化学	16
	児童学・子ども学	16
	体育・健康科学	16

	関東・甲信越	
	学問分野	学科数
1	経営学・経営情報学・商学・会計学	230
2	社会学・観光学・メディア学	185
3	国際関係学・国際文化学	172
4	語学	143
5	医療・保健学	141
6	情報工学	131
7	経済学	126
8	文学	125
9	文化学	111
10	心理学	110
11	看護学	109
12	数学・情報科学	97
13	小学校・幼稚園課程	96
14	機械工学	87
15	法学	85
16	電気・電子工学	83
17	体育・健康科学	79
18	社会福祉学	77
	芸術系その他（CG等含む）	77
20	政治学・政策学	72

	北陸・東海	
	学問分野	学科数
1	経営学・経営情報学・商学・会計学	72
2	語学	56
3	情報工学	47
	医療・保健学	47
5	看護学	46
6	国際関係学・国際文化学	44
7	小学校・幼稚園課程	42
8	社会学・観光学・メディア学	38
9	心理学	37
10	経済学	35
11	文化学	33
	機械工学	33
13	電気・電子工学	28
	児童学・子ども学	28
15	体育・健康科学	27
16	中等教育課程	26
17	文学	25
18	数学・情報科学	22
19	社会福祉学	21
	栄養学	21

	関西	
	学問分野	学科数
1	社会学・観光学・メディア学	90
2	経営学・経営情報学・商学・会計学	84
3	語学	78
4	医療・保健学	75
5	国際関係学・国際文化学	65
6	小学校・幼稚園課程	60
7	情報工学	57
8	心理学	55
9	経済学	54
	看護学	54
11	文学	51
12	数学・情報科学	45
13	文化学	41
14	芸術系その他（CG等含む）	40
15	史学・地理学	37
16	建築学	34
	児童学・子ども学	34
18	社会福祉学	33
	デザイン	33
20	体育・健康科学	32

	中国・四国	
	学問分野	学科数
1	経営学・経営情報学・商学・会計学	54
2	医療・保健学	37
3	小学校・幼稚園課程	35
	情報工学	35
5	看護学	33
6	経済学	27
	社会学・観光学・メディア学	27
8	心理学	24
9	児童学・子ども学	23
10	文学	22
	語学	22
12	機械工学	21
13	社会福祉学	20
14	中等教育課程	19
	特別支援教育課程	19
	国際関係学・国際文化学	19
	数学・情報科学	19
	栄養学	19
	体育・健康科学	19
20	生物学・生命科学	18
	電気・電子工学	18

	九州	
	学問分野	学科数
1	経営学・経営情報学・商学・会計学	47
2	語学	38
	医療・保健学	38
4	情報工学	34
	看護学	34
6	国際関係学・国際文化学	31
7	経済学	30
8	社会学・観光学・メディア学	29
9	小学校・幼稚園課程	26
10	電気・電子工学	24
11	建築学	23
12	心理学	22
	社会福祉学	22
14	機械工学	21
15	文化学	20
	法学	20
17	特別支援教育課程	18
18	文学	17
	児童学・子ども学	17
20	数学・情報科学	16
	栄養学	16
	体育・健康科学	16

※学問分野は『螢雪時代』（旺文社）の分類による。 ※複数の学問分野を学べる学科は、該当各分野にそれぞれカウント。 ※学科組織がない場合は、学部をカウント。
※学部横断プログラムや特別履修課程など、学部相当・学科相当と判断したものは集計。
※学科の履修地が複数ある場合（選択制、コースによって変わる、学年で変わるなど）、それぞれのエリアにカウント。大学本部のみ判明の場合は本部所在地にカウント。

(c)2024 旺文社 教育情報センター

■多くのエリアで経営学・経営情報学・商学・会計学が1位

前ページの図表7は履修地を基に集計したエリア別の設置状況だ。関東・甲信越に多くの大学があるなど、各エリアで大学数が異なるため、当然ながら学科数はエリアによって差がある。

各エリアの上位20分野の顔ぶれは半数ほどが同じ。いずれのエリアにも入っているのは、多くのエリアで1位の経営学・経営情報学・商学・会計学をはじめ、心理学、情報工学、看護学、医療・保健学など11分野。また、エリア別の上位20分野の顔ぶれを5年前と比べると、数学・情報科学が新たにランクインしたエリアが4つ（北陸・東海以西）あるのも特徴的だ。多くの学問分野は、設置学科数に違いはあれ、どのエリアでも学べる一方で、原子力工学などエリアによっては学べない分野もある。

2019年度の大学数は774校。この5年間で大学は22校増加した。急速な少子化が進行する中、学生募集停止や大学統合が今後続いても不思議ではない。また設置される学問分野では、国による支援事業もあり、理工農系統の新設が増加する動きが見られる。どのような大学が生き残っていくか、文科省が大学や学生に対しどのような施策を打ち出すか、これまでに行われた施策の実効性はどうか。引き続き要注目である。

（2024.6 今村）

(c)2024 旺文社 教育情報センター